

2025年度 北海道大学大学院 文学院修士課程入学試験（前期）

試験区分	☒ 一般入試 ☐ 外国人留学生特別入試 ☐ 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	専門試験（ 哲学倫理学 ）
出題の意図	● 修士課程において哲学倫理学の専門的研究を遂行するために必要な論理的思考力、表現力があるかを、記述式の設定により確認する。 ● 哲学倫理学の専門研究を遂行するために求められる一定の哲学史的知識を持つか、確認する。 ● 哲学倫理学の専門研究を遂行するために必要な外国語の読解能力があるか、確認する。

2025年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（前期）
（専門試験） 哲学倫理学 全5枚のうち1枚

目

この試験では、試験問題 5枚、解答用紙 5枚を配付する。

専門試験問題は、論述形式問題、事項説明問題、および外国語文献読解よりなる。

I. 論述形式問題

(1)、(2)のうちどちらか一つを選択し、解答しなさい。

II. 事項説明問題

出題された10問の事項説明問題から5問を選択し、それぞれを簡潔に説明しなさい。

III. 外国語文献読解

英語、ドイツ語、フランス語から研究に必要な外国語を一つ選択し、解答しなさい。

I. 論述形式問題

- (1) 決定論と自由が両立するか論じなさい。
- (2) 道徳的判断について真偽を問うことができるかどうかについて論じなさい。

II. 事項説明問題

- (1) 洞窟の比喻
- (2) 「友愛(*philia*)」(アリストテレス)
- (3) 「恩寵は自然を廃することなく、かえってこれを完成する」
- (4) 市場のイドラ
- (5) 社会契約 (ルソー)
- (6) 超越論的統覚
- (7) ア・ポステリオリに知られる必然的真理 (クリプキ)
- (8) 開かれた社会 (ベルクソン)
- (9) 力への意志
- (10) 表出主義

III. 外国語文献読解

【英語】次の文章全体を和訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：D. Lewis, Causation, *The Journal of Philosophy* 70 (17), 556-567, 1973, p.556.

【ドイツ語】次の文章全体を和訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の
出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：M.Heidegger: *Prolegomena zur Geschichte des Zeitbegriffs*, Gesamtausgabe Bd.20, Frankfurt am Main
1979, S.119 一部変更

【フランス語】 次の文章全体を和訳しなさい。

- * 問題本文は著作権法上の理由からこのホームページに掲載することはできませんので、下記の出典箇所を参照するか、文学研究科教務担当の窓口で閲覧してください。

出典：Émile Durkheim, *Les règles de la méthode sociologique*, Félix Alcan, 1919, p. 5.